

# プログラミング 六郷高生が指導

## 小学生向け教室開催

小学生をサポートする六郷高生（右）



小学生を対象としたプログラミング教室が5日、美郷町の六郷高校で行われた。生徒5人が講師となり、パソコンに接続した機器をプログラムで動かす方法を学んだ。

近隣地域の小学生とその家族15人が参加。小学生は、「マイクロビット」というランプが付いた小さなコンピュータをパソコンに接続。パソコン上で「ずっと」「最初だけ」などと書かれたプログラムに、

どのランプを光らせるかを指示するプログラムを組み合わせ、点滅させたり数字を表示させたりした。

参加した花館小（大仙市）4年の柴田息吹さん（10）は「自分でプログラミングをして、ランプを光らせることができたので面白かった」と話した。

六郷高1年の齊藤某幸さん（16）は「小学生に教えるのは初めてだったけど、スムーズに進んで良かった。プログラミングは楽しいということを知ってほしい」と語った。

（佐藤将弥）